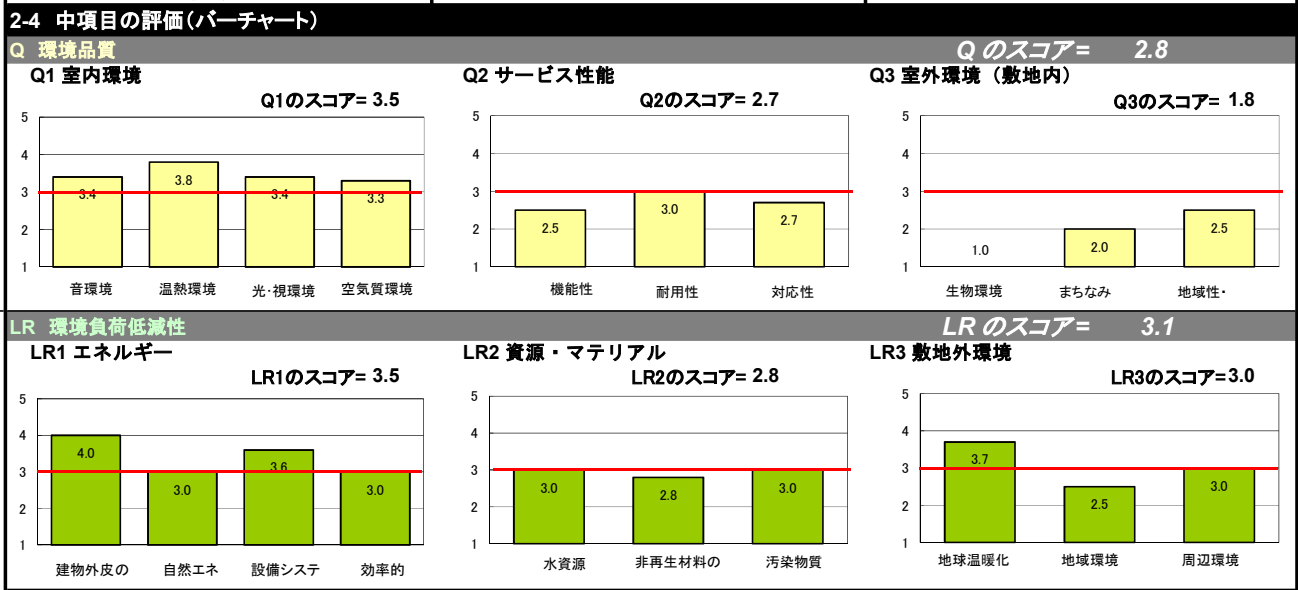
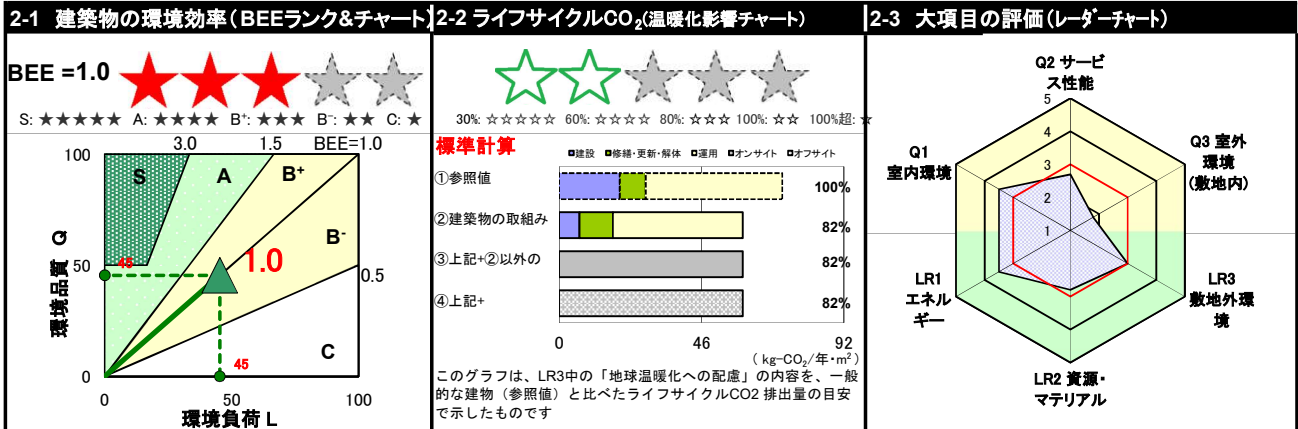


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	プレシス鶴間レジデンス	階数	地上6F
建設地	神奈川県大和市深見西7丁目582-1	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	120人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2025年1月 予定	評価の実施日	2023年9月29日
敷地面積	1,304 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社光和設計
建築面積	670 m <sup>2</sup>	確認日	2023年9月29日
延床面積	2,845 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社光和設計



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
耐久性、設備の更新に考慮した共同住宅を目指しました		
Q1 室内環境 T-2以上の建具	Q2 サービス性能 劣化対策等級3 水セメント比50%以下、水セメント比に応じたかぶり厚さを確保	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー LED照明設備を導入	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げ材が容易に分別可能	LR3 敷地外環境 LCCO <sub>2</sub> 排出率97%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される